

子どもとの生活イメージ

小笠原村

Q 子どもはどのくらいいるの？

A 父島⇒各学年 20 人前後です。

母島⇒各学年3〜4人前後です。

Q 保育園や学校はあるよね？

A 父島⇒保育園、小学校、中学校、高校があります。

母島⇒保育園、小中学校があります。

Q 子どもたちはどこでどんな風に遊んでいるの？

A 島には、ビーチがいくつもあります。穏やかなビーチばかりなので、小さい子も楽しく遊べます。1歳になる前から、島の子は海に入っています(6月〜10月頃)。

冬は山をお散歩したり、公園で遊んだり。1年中、自然の中でたっぷり遊べます。

Q 小笠原村で子育てするメリットってある？

A イメージしやすいところでは、大自然の中で遊びのびのび遊べるところです。

島は事件や事故がほとんどないので、安心安全に子育てができます。

子どもの顔も、おうちの人の顔もみんなわかる環境です。子育て世代同士の横のつながりが強く、子育ての悩みを相談しあったり困った時に助け合ったりしやすいです。休みの日も外に出れば、すぐにお友だちに出会えます。

Q 保育園や学校の特色は？

A 保育園では、外遊びが盛んです。夏になると、プール活動の他、海遊びもあります。冬は、お散歩シーズンで、山の遊歩道を歩くこともあります。

小学校の総合的な学習の時間では、小笠原について、学びます。

島の自然や固有種、ウミガメ、島の文化である南洋踊り等を学習します。

また、小中学校の体育でも、海活動、遠泳大会があります。

Q 島で子どもの習い事ってできるの？

A 色々な習い事ができます!(父島)

たとえば・・・

運動系⇒サッカー、野球、剣道、柔道、バスケット、

ダンス⇒フラ、ヒップホップ、ジャズ、チア

その他⇒ピアノ、習字、お茶、

勉強は、オンライン塾や通信教育を利用しているようです。

島は生活圏がコンパクトなため、自宅から職場へ行くのも子どもの保育園や学校へ行くのも、とても便利です。通勤時間が短いので、平日の夕方や夜に、家族の時間がたっぷりとれます。

島の日常には、自然の中で家族と、子どもと過ごす時間があります。

